

広島県教育委員会教育長 様
各教育事務所長 様
各市町教育委員会教育長 様
各小中学校長 様
各教育関係者 様

三原市教育委員会教育長 永井 孝志
三原市立第二中学校長 竹田 敏彦

平成23年度広島県中学校不登校対策実践指定校
平成23年度三原市教育創造プラン事業指定校

三原市立第二中学校教育研究会のご案内(第二次案内)

秋涼の候、皆様におかれましては、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、本校では昨年度から言葉の力と体験の力によって「響き合う力」を育む研究を進めてきました。今年度はこれらの研究をいっそう深化させるため、校訓「響き合う二中っ子」の実現を目指すべく、「確かな学力」を育むことに焦点化しました。そのことを通して道徳の時間を要とした各教科等の有機的な関連—「総合単元的な道徳学習」、「生徒指導の三機能を生かした授業づくり」の研究に取り組んでいます。研究の一端をご覧いただき、是非、ご批評を仰ぎたいと考えます。

ご多用のこととは存じますが、関係者の皆様の多数の参加をいただきたくご案内申し上げます。

1 研究主題

言葉の力と体験の力によって「確かな学力」を育む
～校訓「響き合う二中っ子」の実現を通して～

- 2 日 時 平成23年10月13日(木) 12:00~16:45
3 会 場 三原市立第二中学校 〒723-0003 広島県三原市中之町二丁目14番1号
URL www.mihara.ed.jp/dai2-jh/index.htm E-mail: info@dai2-jh.mihara.ed.jp
4 主 催 三原市教育委員会, 三原市立第二中学校
5 後 援 広島県教育委員会, 三原市公立中学校長会
6 日 程

11:30	12:00	12:50	13:00	13:30	14:30	14:45	15:10	15:35	16:35	16:45
受付	公開授業Ⅰ (道徳・各教科)	移動	開会行事	公開授業Ⅱ (ミュージカル)	研究発表	研究協議 (生徒指導の三機能・相互作用)	講評	講演	閉会行事	

7 公開授業 I ～全学年・全学級

学年・学級	教科・領域	内容	授業者
1年1組	道徳	主題名「思いやり」【内容項目 2-(2)】 資料「天ぷらそば」	坂本光基, 山田博哉
1年2組	理科	身近な物理現象 「力と圧力」	石川浩司
1年3組 基礎クラス	英語	Unit6 「グリーン家の人々」	森西晃弘
1年3組 発展クラス	英語	Unit6 「グリーン家の人々」	清水裕子
1年4組	保健体育	受精のしくみと生命の誕生	児玉隆弘
2年1組	道徳	主題名「生命の尊重」【内容項目 3-(2)】 資料「氷河上の決断」	大西康晃, 向井昌行
2年2組	理科	動物のくらしとなかま	中重光久
2年3組	音楽	「合唱のよろこび」 教材「時の旅人」	大元さちよ
2年4組 基礎クラス	数学	図形の性質の調べ方	福澤彦明
2年4組 発展クラス	数学	図形の性質の調べ方	近廣美香
3年1組	道徳	主題名「きまりを守る」【内容項目 4-(1)】 資料「元さんと二通の手紙」	笹岡嘉郎, 加島美紀夫
3年2組	国語	おくのほそ道	中二和美
3年3組 基礎クラス	数学	2乗に比例する関数	木下記代子
3年3組 発展クラス	数学	2乗に比例する関数	堂元千恵
3年4組	社会	消費経済と経済のしくみ	松本浩明
3年5組 基礎クラス	英語	Unit5 Cellphones	山本康弘
3年5組 発展クラス	英語	Unit5 Cellphones	時乗咲月
特別支援学級	生活単元	「折染めで飾った鉛筆立てを作ろう」	沖 由紀, 行廣忠明

8 全体会

- (1) 研究発表 本校研究主任 波間 陽子
- (2) 研究協議 広島県東部教育事務所指導主事 瀬尾 英寿 先生
三原市教育委員会指導主事 山垣内 理恵 先生
- (3) 講 評 広島大学大学院文学研究科准教授 衛藤 吉則 先生
- (4) 記念講演 東京大学大学院教育学研究科教授 川本 隆史 先生
演題「ヒロシマで正義とケアは編み直せたか」
～『白熱教室 JAPAN』公開録画を振り返って～

9 問合せ先 三原市立第二中学校 研究主任 波間 陽子
TEL(0848)62-3212 FAX(0848)67-5984 E-mail : info@dai2-jh.mihara.ed.jp

公開授業Ⅱ —ミュージカル「響き合う“やっさ”の青春 partⅡ～鬼と殿さま～」の創作の構想—



文部科学省は、「『心を育む』ための提案」として、「校訓等を生かした学校づくり推進会議」を設定し、校訓や教育目標等を実現する具体的な学校づくりの在り方や、校訓等を中心とした家庭や地域との連携の在り方等についての報告書を取りまとめている。

本校の校訓「響き合う二中っ子」と学校教育目標「知・徳・体のバランスのとれた人間力の向上」を具現化する重要な方法が、ミュージカルの創作である。本校はそのことを通して道徳教育を推進している。ミュージカルの創作のねらいは、文部科学省が新学習指導要領で求めている「言葉の力」と「体験の力」によって校訓に言う「響き合う力」を育むことにある。

本校のミュージカルは、既成の脚本や演出方法によってその完成度を高めるものではない。三原市の伝統文化である「三原やっさ」の440年の歴史（小早川隆景の三原城の築城祝いとして三原の民衆が踊った「やっさ踊り」）とその当時の民話を、脚本家・演出家の林 昭弘先生(本校のミュージカルの指導者)によって創作されたものである。

ミュージカル創作の目的は二つある。一つは、創作のメンバーである生徒、保護者・地域の皆様、教職員が創作過程での相互作用(対話)を通して「響き合う」こと、今一つは、創作過程を通して、三原市の伝統文化とのかわり深め、その後継者としての自覚を高めること(郷土愛を育むこと)である。

その結果、互い(生徒、保護者・地域の皆様、教職員)が「誇り」「絆」「三原魂」を共有し合うことをめざしている。

[写真は平成22年度のミュージカルから]

記念講演 演題「ヒロシマで正義とケアは編み直せたか」

～『白熱 JAPAN』公開録画を振り返って～

東京大学大学院教育学研究科教授 川本 隆史 先生の紹介



1951年、広島市西区生まれ。市立己斐小学校および広島市の中高一貫高に学ぶ。1975年、東京大学文学部倫理学科卒。1980年、東京大学大学院人文科学研究科博士課程を単位取得退学。1997年、東京大学より博士(文学)の学位取得。2004年度より東京大学大学院教育学研究科教授。専門は社会倫理学と応用倫理学。放射線影響研究所の「被爆二世臨床調査科学倫理委員会」メンバー。ジョン・ロールズとキャロル・ギリガンから受けた衝撃をバネにして、正義とケアを兼ね備えた社会のあり方を構想するとともに、被爆をめぐる「記憶のケア」を通じて、「記憶の共有」の途を探ろうとしている。

主著に『現代倫理学の冒険』(創文社、1995年)、『ロールズ：正義の原理』(新装版、講談社、2005年)、『共生から』(双書・哲学塾、岩波書店、2008年)、翻訳(共訳)にジョン・ロールズ[正義論[改訂版]](紀伊國屋書店、2010年)など多数ある。

7月24・31日放送のNHK教育テレビ「白熱教室」(於:広島大学)に出演。



三原市立第二中学校 案内図

■会場 三原市立第二中学校 〒723-0003 広島県三原市中之町二丁目 14 番 1 号
URL www.mihara.ed.jp/dai2-jh/index.htm E-mail: info@dai2-jh.mihara.ed.jp



参加申込書

ご芳名	所 属	電話番号	備 考(職名等)

■ 申込み先 三原市立第二中学校 研究主任 波間 陽子 FAX (0848) 67-5984

■ 裏表を, お間違えのないよう, FAX送信してください。

このまま, FAX送信してください。

